

公団大島六丁目団地自治会

みんなの会報

明るい団地は

あいさつから

発行 公団大島六丁目団地自治会
編集 広報部・事務局
自治会事務所:13時~17時(金・日・祝休み)
TEL:(3636)6470 FAX:(3636)6479
ホームページ:http://www.6-dan.com

知りたいことに

Q&A

お答えします

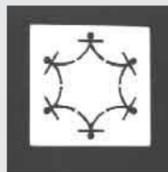
Q: 標識は何故つけたのですか?

A: 管理開始して三十数年経過し、その都度必要に応じてサインを追加してきて統一感がなく、施設がわかりにくいために、人に優しい(わかりやすい)、環境に優しいをテーマに作りしました。



Q: マークの意味は何ですか?

A: 大島六丁目団地の「大島六丁目」の大(人)が6人輪を組んでいます。「コミュニティ」が今後ますます盛んになるようお願い策定しました。



Q: 上のあかりはどのようにして点いているのですか?

A: 太陽光によるソーラーシステムで照明しています。

※なお、各号棟入口前の標識については、自治会として位置の再考(2面フロア会議報告参照)を申し入れています。

第36回

自治会定期総会が開かれる

「みんなの力で住みよい団地」に——新年度の方針

「みんなの力で住みよい団地」に——新年度の方針

5月27日(日)、午前10時から、3号棟集会所にて、大島六丁目団地自治会の第36回定期総会が開かれました。総会は、代議員総数173人のうち118人出席で成立。総会の進行は、活動報告、会計報告・監査報告、質疑応答、新役員紹介と承認、新年度活動方針、予算の提案、承認とスムーズに進み、11時40分にすべての議事を終了。総会は無事に終わり、新年度の活動が始まりました。



23区自治協林会長挨拶



総会の代議員の皆さん

自転車駐輪シールの配布について

自転車の不法駐輪対策として自治会で自転車シールを配布してきましたが、下記により都市機構が作成し自治会と両方で配布することになりました。配布が完了次第放置自転車の整理を行いますので「必ず今回のシール」を受け取ってください。

記

- 1: 配布期間 6月30日まで
- 2: 配布場所 管理サービス事務所または自治会事務所
- 3: 自治会事務所へおいでの際は会員証をお持ちください。

※なお、期間を過ぎて新しく自転車を購入の方は管理サービス事務所または自治会事務所へおいでください。



都市機構の賃貸住宅部門の売却・譲渡などの答申が出されたが、公団住宅をみんなの力で守っていく。

「公団住宅は存続の危機」に——23区自治協会長挨拶

「公団住宅は存続の危機」に——23区自治協会長挨拶

高齡化が進んでいるが、安全・安心の団地生活のためにも、みんなの力をあわせることが大事だ。粗大ゴミや二号棟前の自転車不法駐輪問題、ベランダから物を落す問題、犬猫ベット問題、外国人居住者の問題など、モラルを守る団地生活をよびかけていきたい。

23区自治協の林会長は、来賓挨拶で、都市機構の賃貸住宅部門の売却・譲渡を迫る、政府の動きにふれ、緊急の国会要請行動を展開したことを報告。昨年暮れ、12月25日、政府の「規制改革・民間開放推進会議」の第三次答申で、全国77万戸の賃貸住宅部門を、都市機構の仕事からはずす方向で、具体的な削減目標を立てて推進することなどが出されました。「これでは大変、公団住宅の一大事」と、3月9日全国の自治協の仲間が緊急の集会を開き、各政党代表の挨拶と要請回り、

冬柴国土交通大臣にも面会して、国会付帯決議を守ってほしいと要望。都市機構本社にも要請にいき

ました。都市機構への移行の際に「居住者の居住の安定に配慮すること」という国会の付帯決議を認めさせていく運動が大事だといわれました。すでに、都市機構本社では、高齡化比率の高い団地のランク付け作業を始めるなど、削減への動きも見られています。まさに「公団住宅存続の危機」として、住民の認識を高め、運動を強めていく必要があります。

第37回

7月28日・29日開催!

納涼団地まつり

★毎日何か事件があり毎日裁判もある。先月5月下旬、山口県光市の母子殺害事件の差し戻し控訴審の初公判が開かれた。検察側が改めて死刑判決を求めたのに対し、弁護側は「殺意はなく、傷害致死罪が相当」と主張。弁護側の意見がこんなにもうまく組み立てられるものだと思ふ気分ながら感心した。★死刑執行反対の団体だとしても、ボランティアだとしても21名の弁護士が必死に力を入れている根拠はどこにあるのだろうか。真実を知りたいのにどうしても本筋の事がわからない。★被告は「良心」を持ち合わせていないのか。人間ってこんなに不思議な動物なのか。その当時、被告は18歳なのに12歳くらいの知恵しか持っていないとか、母に甘えて恋しくなったとか、11ヶ月の子供には可愛らしくリボンを結んであげたとか、いろいろ。はたして被告人本人の言葉なのだろうか。6月26日には被告人質問が行われるので注目しましょう。★このような世の中で平成21年5月から「裁判員制度」が始まる。「少年法」も改正になった。この一部分で「14歳以上」から「おおむね12歳以上」という項目もある。11歳の小学5年生でも少年院に送られる可能性がある。「美しい国日本」はどこにあるのか。(晃)

やまびい

フロア会議報告

自治会の総会に向けたフロア会議で出された要望・意見については、まとめて、①居住者へ呼びかけるもの、②自治会として対応を考えるもの、③管理サービス事務所へ伝えて改善・善処を要請するもの、④都市機構の東京・東管理センターとの話し合いの場に出すもの、などに仕分けして、対応をいたします。以下に、六丁目団地の多くの居住者が共有している問題をピックアップしました。

ことし設置した団地内の 標識・案内板は不評である。

「号棟前の標識は邪魔である」「ケガをしたら責任をもつてくれるのか」「号棟の文字も小さいし、夜の電気も暗い」「看板・案内板など余計なことをして、家賃を上げるのではかわらない」「中庭の標識にぶつかりそうになった」……等などという声が、すべての号棟で出ています。

標識が邪魔になって団地まわりの御神輿も練り歩けないという心配の声も高まっています。

エレベータの止まり位置の 設定は検討してほしい

「夕方、一階から乗る人が多い時間帯は一階に止まるような設定にできないのか。1台が上に乗っていかないと、次は降りて来ない。前は2台降りてきていた」

「朝は、逆に上の階に止まるようにしてくれませんか」といいます。

新しくなったエレベータで、今までと違う設定・動きに戸惑い、改善してほしい、という声が出ています。ベストな方法を、検討してほしい。



リニューアル工事によるフローリング 施工で、上下階の騒音が激化

「リニューアル住宅で、床がフローリングになっているために、足音などが騒音になっている。本人は気付いていないでしょうが」……

もともと、公団住宅の構造的な欠陥で、上下階の騒音があるところに、フローリング施工をして、新たな対策を講じていないために、これまで以上に上下階の騒音問題が発生しています。

2号棟の皆さんが 悲鳴を上げる自転車問題

「2号棟の周辺を団地外から駐輪できない対策を」「駐輪禁止にして他に駐輪場を確保してはどうか」など、2号棟住民から悲鳴が上がっています。

ペット問題、住生活の モラルの問題、粗大ゴミ

「ペット禁止なのに公団がきちんとした対応をとってほしい」「ベランダでタバコを投げ捨てる人がいる」「粗大ゴミのシールを張らない人がいる。共益費から出しているのか」など、住生活のモラルの問題が出ています。

表札が出ていないので、 だれが住んでいるのかわからない

「表札が出ていない。管理サービス事務所で言ってもほしい」「隣に住んでいる人がわからない」などの声も出ています。

ダストシュートの使い方 マナーを守ろう!

「ダストシュートにプラスチックのゴミを捨てる人がいた」「袋に入れないでダストシュートにゴミを入れると汚れてきたくない」「ダスト室の電気は消さないでほしい」などの声も出ています。

夜中に騒いでいるよこ という声も……

「若い人が夜騒いでうるさい」「外国人の人が夜中に騒いでうるさい」という声もありました。自分は騒音と思っていなくても迷惑をかけていることがあるのだと自覚してほしいものです。

インド人家族 シャンカーさんを訪ねて

5月13日、日曜日の夜、6号棟にお住まいの、インド人のシャンカーさん宅を訪ねました。シャンカーさんは、ラマーさん(奥様)、シュレーヤさん(3歳の娘さん)の3人家族です。シャンカーさんは、インドで外資系企業(IBM)に勤めた関係で、日本の会社に就職して来日されました。日本語も上手です。昨年、自治会事務所でお話を伺っていたら、2度目です。
(記事=羽田野、写真=倉又)

—最近、六丁目団地でも、インド人の方が増えて、かなり目立つようになりましたが、どのくらいのインド人家族が住んでおられますか？

シャンカーさん おそらく25家族くらいだと思います。

—増えましたねえ。1年前は、7、8家族だった感じがしました。

シャンカーさん そうですね。六丁目団地は、きれいだし、安心・安全に住めると評判がよいのです。よい評判が、仲間の口コミで、広がっていくのです。

—インド学校が近くにできましたからね。

シャンカーさん 森下と瑞江にインド国際学校があります。森下が少し大きくて生徒が150人くらい、瑞江は100人くらいです。私の娘は瑞江の学校に通っています。妻が毎日、送り迎えしています。

—インド国際学校では日本語も学べるのですか。

シャンカーさん 幼稚園(2歳6ヶ月から入れる)では、日本語は教えませんが、小学校では選択で日

本語も学べます。ただ、日本に住んでいますので、日本語を学ぶ機会はありませんが、インドの言葉は学校でないと教えてくれませんので、そちらのほうに大事ですね。

—奥様は日本語を勉強しているのですか。

シャンカーさん 近くの学習塾(公文)に通って日本語を勉強しています。インド人の奥さんは、結構、日本語の勉強に通っています。

—日本に来ているインド人の方は、IT関連に勤めていて、高学歴な方が多いですね。

シャンカーさん 9割はIT関連と言つてよいと思います。IBMとか、インドで外資系会社に勤めると、その関係で日本に来る人が多いですね。

—日本にはどれくらい滞在するのでしょうか。

シャンカーさん 1、2年したら転勤でインドに帰るといふ人も半分くらいいるでしょう。日本に来てみたら、日本が気に入って、長く住みたいという人もいます。私も、その一人です。

—団地生活では、近所づきあいが難しいのは言葉の問題がありますね。

シャンカーさん そうですね。私の場合は、隣近所との挨拶ができますし、娘が小さいので、下の階の部屋の方にも挨拶にいきました。

—5号棟に住んでいるインド人の子どもさんで、森下の学校に行かれていますが、エレベーターに乗ったら、「おはようございます」と元気に挨拶をしてくれました。

シャンカーさん 挨拶ができるといいですねえ。会社の日本人の人に紙に書いてもらって、それを持って、団地の挨拶回りをしたという人もいます。

—インド人の方に限りませんが、団地では上下階の騒音問題が多いんです。建物の構造上の問題なんですか。

シャンカーさん 部屋でホームパーティをすると迷惑になると聞きましたので、私たちは会議室を借りたりして、家ではあまり行わないように気をつけています。

—シャンカーさんはお肉は食べないと聞きましたか。

シャンカーさん 肉、魚、卵は、生きてるものを殺すからダメです。牛乳とかチーズは殺さないの大丈夫です。ただし、卵はパンにも入っているし、卵は全部ダメといえなくなっています。

エッセイ

夏は色いろ…… シンプルイズベスト

太田 道司
(2号棟居住)

夏になり暑くなると涼しう。さぞや世の中もいろいろな色、透明感のあるさっぱりとしたものが欲しくなる。女性としての身だしなみにはますます敏感にならざるをえなくなる。薄着に、重ね着色の組み合わせ。はたまた小物の使い方……。

たかが小物と言っても、何種類もある。帽子、スカーフ、ネックレス、イヤリング(ピアス)、その他傘等様々ある。夏の3点セットは日傘、帽子、サングラスだそうで紫外線対策として最も大切な要素。

今回とり上げたいテーマは「色」。夏と言えば白と黒だけでも柄(縞)が青・黄・緑・薄グレーの明るい色かな。しかし最近では、オレンジ・ピンク・赤等の暖色系もちらほら見られる。街の中ではひと際目立つ存在です。国際色豊かなバランスのいい色づかいが多くとても喜ばしい事です。



イラスト：筆者

よく私はいわれたものです。色の組み合わせを考える時は自然そのものの色を参考にし、そのなかから取り出すように、と。例えば、一面大草原の緑の中に小さな花(例、薄ピンク)が何と引き立つ事でしょうか。

白と黒だけでも柄(縞)があると雰囲気ガラッと変わる。白地に幾何学模様(デザイン的処理)と絵のような転写模様。この2つの模様でさえも違いが大きく変わります。

基本は、原色の赤・青・黄と白黒ですが、究極も同様にモノトーンと単色な色の組み合わせにつきると思います。絵画風な色の使い方よりも、シンプルのものが理想です。

色に悩みに悩んで、そしてスッキリ解決しましょう。暑い夏に負けないで愉しくお過ごしください。

今年もにぎやかに

「ごきぶり団子作り」講習会

6月2日午前10時から3号棟集会所で「ごきぶり団子作り」の講習会が行われ、30名が参加しました。特製の「ごきぶり団子」の効果が期待が寄せられ、会場では玉ねぎに涙を流しながらの作業でした。参加者からは「みんなが使うことで環境も良くなるのでは」との話がありました。



「江東区一斉清掃デー」約100名が参加!

5月13日の母の日に「江東区一斉清掃デー」が午前10時から行われ、住民の皆さん、サークル・シヨッピングセンター・タイガースの子ども達も参加して、心地よい汗を流しました。ゴミ集積所には相変わらず多くのゴミが出ていました。いつもきれいな、住みよい団地にしていきたいものです。



鯉のぼりをあげました!

4月15日(日)鯉のぼりをあげました。子供たちが大よろこびで、「こんな大きな鯉のぼりは見たことも聞いたこともない!」と鯉のぼりの口の中へ、頭を入れて大喜びでした。

ふるさとの味

クルミとしょうゆは相性がいい 餅のクルミじょうゆ

岩手県は昔から伝わるクルミ料理(クルミ雑煮、クルミごはん、クルミ豆腐...)がたくさんあります。

甘くておいしいクルミだれを餅にからめるおやつ風もあり、しょうゆの香ばしさが、ひときわクルミと良く合います。

材料(2人分)

餅4個、むきクルミ30g、砂糖大さじ3、しょうゆ大さじ1

作り方

- 1. クルミは弱火のフライパンでから炒りし、冷めたら手でもんで、渋皮をとる。
2. クルミをすり鉢で、油が出るまでよくすり、砂糖、しょうゆを入れてさらによくする。
3. 餅は水にくぐらせて耐熱皿に入れ、電子レンジで柔らかくする。(餅2個につき、500Wで1分くらい)
4. 餅に2のクルミじょうゆをつけて、からめる。



土岐 晃(2号棟居住)

レシピは、社団法人 農山漁村文化協会(発行)の「しょうゆが香る郷土料理」を参考にしました。

ろくだんの野の花

クサイチゴ(草莓)バラ科

ここ数年で草丈も大きく成長して、つつじの刈りこみに覆い被さって白い花(3cm位)を沢山つけて見事です。(写真は自治会事務所東植え込み) 外来の苺の仲間は大変種類が多く見極めも困難ですが、草莓は日本在来のものです。4月末で花期も終わりですが6月上旬頃、透明で真紅のルビーのような愛らしい果実(約1~1.5cm)がご覧になれます。

穂ると3本指でポロッと帯から取れる果実を、舌に乗せて前歯で噛むようにして食べますと、ほのかな野の香りと、甘い自然の苺が楽しめます。

ろくだんの野の花の実で食べられる、唯一の神の恵みです。

当団地建設で植樹帯が新設されて37年、このビル林立の市街地にも、風と鳥に運ばれた、清楚で天真爛漫な野の花が沢山育っていて、楽しみです。

(写真、文 倉又頼夫)

「看護の日」に 無料健康相談所開設

江東病院(海老原院長)では、去る5月11日の「看護の日」に恒例行事として、六丁目団地並びに近隣住民のため、1号棟前に「無料健康相談所」を開いた。体脂肪測定、血圧測定、食生活の相談の他、日常の運動、リハビリ、筋トレなど幅広く住民の悩みの相談に親切に応じた。当日は、強風のためか参加住民は昨年よりやや少ない約90名だったが、病院側では事務長が呼びこみに当たる他、内科部長、看護部長、理学療法士の技師長、看護師等総勢21名が対応した。相談参加の年齢層は、70代38名、60代26名、80代9名、男女別ではほぼ半々。なお、江東病院では、個々の病気にあわせて専門の医師が分かり易くお話しする、参加費無料質問自由の「公開医療講座」を年間15回開き、身近な病院として地域サービスに当たっている。



顔なじみの医師や看護師も多くいる相談所



自治会活動日誌

- 4月 1日 リサイクル還元品配布、第1回棟代表者会議
7日 東京23区自治協東・城北ブロック会議参加
8日 リサイクル還元品配布、自治会選挙管理委員会反省会
9日 事務局会議
10日 広報部会
11日 会計監査実施、防犯・防災部会、生活・環境部会
12日 青少年・文化部会
14日 幹事会
15日 鯉のぼりあげ実施
18日 東京23区自治協幹事会参加
19日 大島地区自治会連合会常任理事会参加
21日 第2回棟代表者会議
22日 野菊の会総会参加
27日 新旧管理主任との話し合い実施
30日 防犯・防災部会、防災対策正副委員長との会議
5月 6日 幹事会
7日 広報部会
10日 大島地区自治会連合会理事会参加
11日 事務局会議
11~20日 交通安全運動実施
12日 第3回棟代表者会議
13日 一斉清掃デー実施、鯉のぼり降ろす
14日 東京23区自治協幹事会参加
14~23日 各号棟フロア会議開催
15日 サークル会議
20日 大島地区自治会連合会総会・懇親会参加、青空市業者との例会実施
26日 事務局会議
27日 第36回自治会定期総会、自治会研修会実施
31日 東京23区自治協新旧幹事会参加
6月 2日 ごきぶり団子作り講習会実施、幹事会
3日 第1回団地まつり実行委員会開催、災害協力隊会議開催
6日 広報編集会議
9日 第4回棟代表者会議
10日 東京23区自治協総会・懇親会参加
14日 広報部校正会議
15日 1・4号棟外壁修繕工事自治会への説明会参加
16~17日 全国自治協総会参加
17日 第2回団地まつり実行委員会開催